

★赤ちゃんの丈夫な歯をつくるためにも、バランスのとれた食事が大切!!

生後6～8か月頃から歯が生え始めますが、妊娠7～10週頃から歯のもとになる芽（^{しはい}歯胚）ができ始め、妊娠4～5か月頃から歯の形を作っていきます。一部の永久歯の芽も妊娠中から作られ始めます。

良質なタンパク質	歯の基質を作るのに必要です。
カルシウム・リン	歯の再石灰化のために必要な栄養素
ビタミンA	エナメル質に必要な栄養素
ビタミンC	象牙質に必要な栄養素
ビタミンD	カルシウムの代謝や石灰化を調整する役割



★家族みんなで口のお環境を整えましょう。



生まれてくる赤ちゃんのための
むし歯予防対策

生まれたばかりの赤ちゃんのお口の中には、ミュータンス菌（むし歯菌）はいませんが、保護者のお口の中の菌が感染しむし歯になるといわれています。

赤ちゃんとのスキンシップをとることが多いパパ、ママ、おじいちゃん、おばあちゃん。

丁寧な歯みがきと、定期的に歯科健診を受け少しでもお口の中の細菌を減らしておきましょう。

★妊婦歯科健診を受けましょう!!

伊勢市では、妊娠中の人を対象に「妊婦歯科健康診査」を実施しています。是非この機会に歯科健診を受け、妊娠中におこしやすいと言われている妊娠性歯肉炎を早期発見・早期治療することが大切です。



健診を受けた
4割の人に
歯周病の症状が!!

【対象者】 伊勢市に住民票を有する妊娠中の人

【健診内容】 歯と歯ぐきの検査

【場 所】 伊勢市・度会郡の実施歯科医院
(伊勢市ホームページよりご確認ください)

【料 金】 無 料 (治療を受ける場合は、自己負担となります)

【持ち物】 妊婦歯科健康診査依頼票(母子保健のしおり)
母子健康手帳
マイナ保険証・資格確認書・健康保険証(有効期限内)のいずれか

